

ふき取り検査による細菌数の検出(手)

概要：手(片手分)をふき取り検査用綿棒でふき取りを行い、**rapisco** で手洗いの前後の生菌数を比較した。

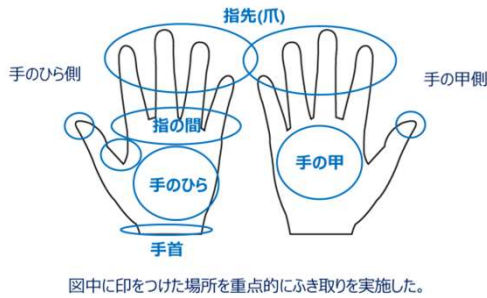


図:ふき取り箇所



写真:ふき取りの様子

検出手順

- ①ふき取り後の溶液の回収
- ②前処理フィルターでの処理(ふき取り綿棒の繊維除去のため)
- ③検出用メンブレンフィルターにろ過
- ④生菌染色試薬で染色(35℃、10分間)
- ⑤**rapisco**で撮影、自動検出

検出結果

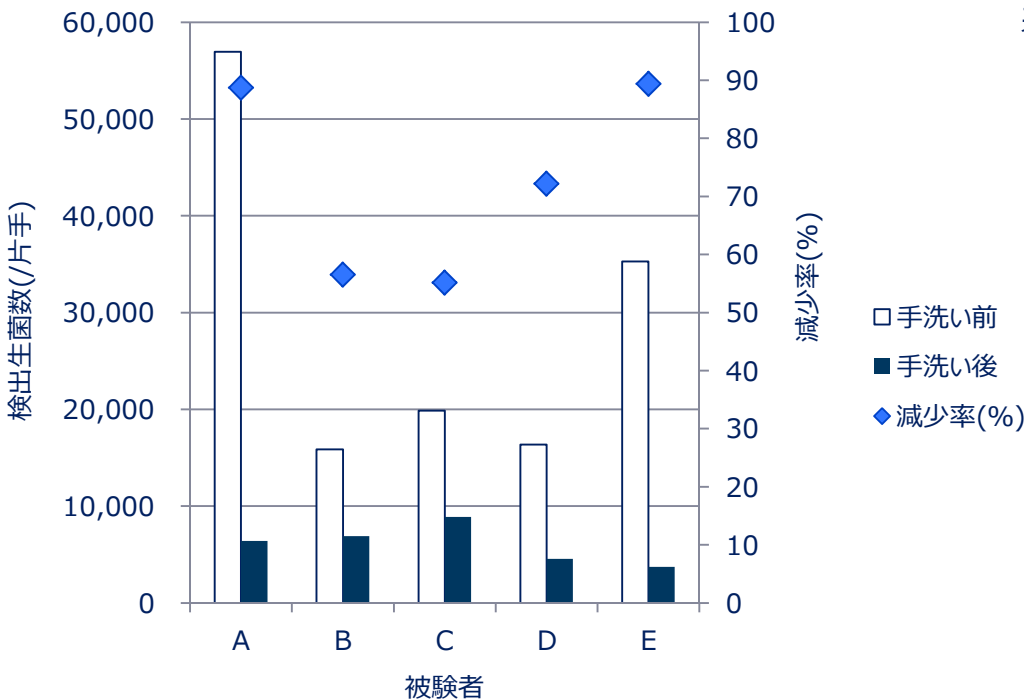


表:手洗い後の生菌の減少率

被験者	減少率(%)
A	88.7
B	56.6
C	55.2
D	72.2
E	89.4

手洗いによる手の細菌数の減少率は、55~89%だった。